

保証書

家庭用



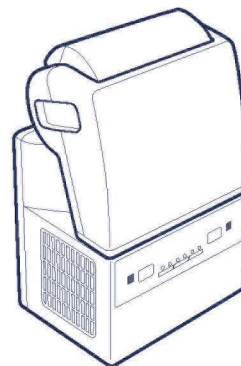
ふとん乾燥機

スマートドライ

型名 RF-UA10 型

取扱説明書

保証書つき



- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

「ZOJIRUSHIオーナーサービス」で製品登録をお願いいたします。

ZOJIRUSHIオーナーサービスではご登録いただいたお客様に消耗部品の特別価格販売など様々な特典をご用意しています。

【ZOJIRUSHIオーナーサービスウェブサイト】

<https://www.zojirushi-support.jp/>



- 「ZOJIRUSHIオーナーサービス」の登録についてはパソコン・スマートフォン・タブレットといった機器が必要です。
- 本サービスは、日本国内に居住する個人のお客様に限り、日本国内でのみ利用可能です。

ふとん乾燥機保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。この製品は持込修理対象製品ですので、郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様負担となります。

型名	RF-UA10	修理メモ
※お客様 お名前	電話番号	
ご住所 〒		
※お買い上げ日	※販売店名・住所・電話番号	
年月日		
保証期間 お買い上げ日より	本体1年	

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- 1.ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (チ) 消耗品などの交換。
- 3.本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 4.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 電話 (06) 6356-2451

愛情点検 長年ご使用のふとん乾燥機の点検を!



こんな症状はありませんか

- キーを押しても運転しないことがある
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中に焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

こんな症状のときは、故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

もくじ

お使いになる前に

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえ……………4
- コースの説明……………6
- お使いの前に……………7

使い方

- あため・乾燥……………8
- ダニ対策……………10
- 衣類・靴……………12
- いろいろな使い方……………14

お手入れ

- お手入れ……………16
- 長期間保管するときは……………16

困ったときに

- 仕様……………17
- 故障かなと思ったとき……………18
- こんな表示が出たら……………21
- アフターサービス……………22
- お客様ご相談窓口……………22
- 保証書……………裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。	注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。
--------------------------------	--

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

⊘ してはいけない「禁止」内容です。	❗ 実行しなければならない「指示」内容です。
--------------------	------------------------

警告

<p>改造はしない。 また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない</p> <p>火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。</p> <p>水に浸けたり、水をかけたりしない</p> <p>ショート・感電の原因になります。</p> <p>ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない</p> <p>感電・けがの恐れがあります。</p> <p>コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p> <p>コードを傷つけない</p> <p>無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>次のようなものが付着した衣類は絶対に乾燥しない</p> <p>食用油・機械油・シンナー・ガンソリン・ドライクリーニング油</p> <p>自然発火の原因になります。</p> <p>吸込口・吹出口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない</p> <p>感電・異常発熱により発火や故障の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <p>感電・けがの恐れがあります。</p>	<p>交流100V以外では使用しない</p> <p>火災・感電の原因になります。</p> <p>使用中・使用直後は高温のためふとんの中に入らない。 ペットなども入れない</p> <p>やけどの恐れがあります。</p> <p>異常・故障時には直ちに使用を中止する</p> <p>そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。</p> <p><異常・故障例></p> <ul style="list-style-type: none"> ●コードや差込みプラグが異常に熱くなる ●コードに深い傷や変形がある ●コードを動かすと、通電したりしなかったりする ●キーを押しても運転しない ●焦げくさいにおいがする ●異常な音や振動がする ●ビリビリと電気を感ずる ●製品の一部に割れ・がたつき・緩みがある ●本体フィルターが破損している など <p>このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する</p> <p>差込みプラグの刃(プラグの先端)および刃の根元にほこりが付着している場合は、乾いた柔らかい布でよくふく</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>定格15A以上のコンセントを単独で使う</p> <p>他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。</p> <p>差込みプラグは根元まで確実に差し込む</p> <p>感電・ショート・発煙・発火の原因になります。</p>
---	--

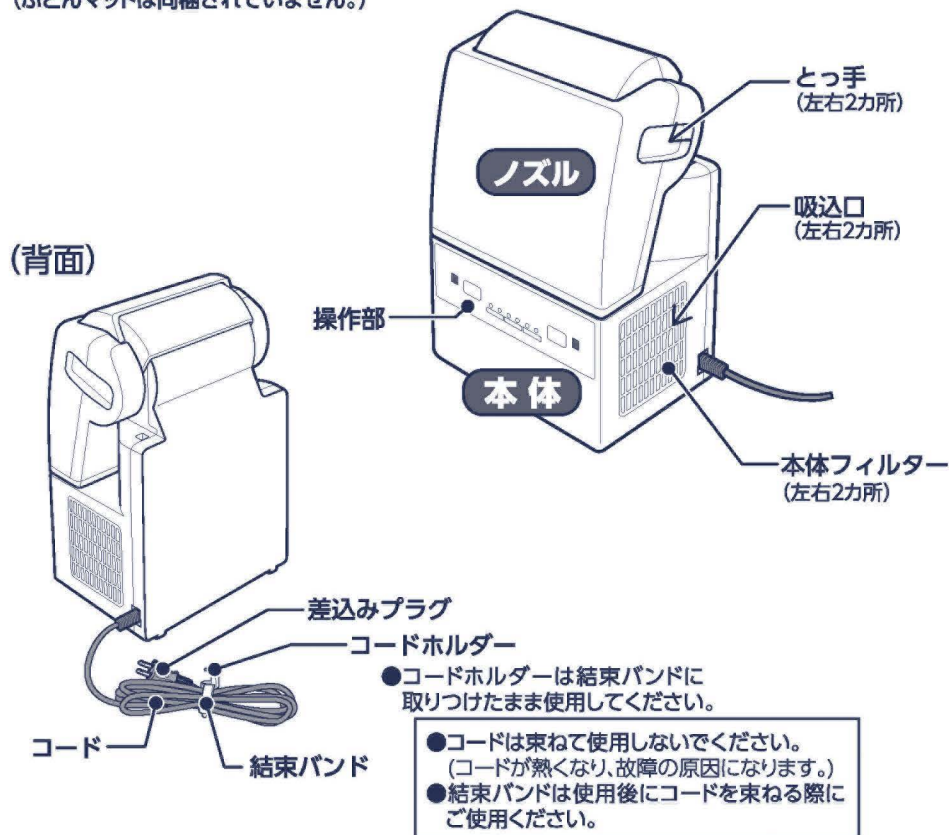
<p>注意</p> <p>他の熱器具(電気毛布・あんかなど)と一緒に使用しない</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない</p> <p>感電の恐れがあります。</p> <p>引火性のものの近くで使用しない</p> <p>ガンソリン・ベンジン・シンナー・スプレー・塗料など</p> <p>火災の原因になります。</p>	<p>注意</p> <p>本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れない</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>使用時以外は必ず差込みプラグをコンセントから抜く</p> <p>けが・やけど・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p> <p>差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く</p> <p>感電・ショート・発火の原因になります。</p>
---	---

お願い

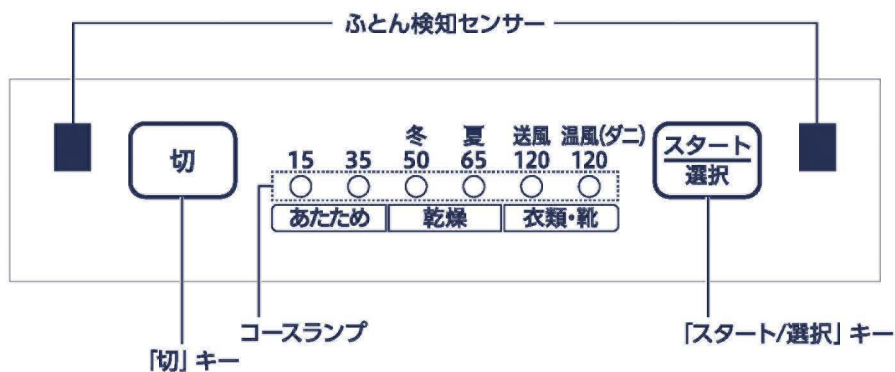
<p>フィルターメッシュをはずさない</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>運転中は持ち運ばない</p> <p>やけどの恐れがあります。</p> <p>使用中・使用直後は吹出口やノズルに触れない</p> <p>高温部に触れ、やけどの恐れがあります。</p> <p>吹出口に袋などをかぶせて使用しない</p> <p>異常発熱・故障の原因になります。</p> <p>ノズルに直接衣類などを掛けたり、載せたりして運転しない</p> <p>異常発熱・故障の原因になります。</p> <p>ノズル開閉時は、指を挟まないように注意する</p> <p>けがの原因になります。</p> <p>本体に乗ったり、座ったりしない</p> <p>故障・破損およびけがの原因になります。</p> <p>差込みプラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてから行う</p> <p>プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。</p> <p>コードを持って製品を引っ張ったり、持ち上げたりしない</p> <p>コードが破損し、火災の原因になります。</p> <p>コードを本体に巻きつけない</p> <p>故障の原因になります。</p> <p>お手入れは本体が冷めてから行う</p> <p>高温部に触れ、やけどの恐れがあります。</p> <p>殺虫剤や消臭剤などをかけない</p> <p>本体内へのおい付着の原因になります。</p>	<p>潮風が直接当たる海浜地区や温泉地帯・油煙が多い場所などの周囲環境が特殊な場所に設置して使用する場合は、製品寿命が短くなる恐れがあります。</p> <p>耐熱温度の低いもの(革・合成皮革のソファ、ケーブル類など)の近くで運転しない</p> <p>変形・変質の原因になります。</p> <p>暖房機器の近くで使用しない</p> <p>火災の原因になります。</p> <p>屋外や湿気の多い浴室・シャワー室内で使用しない</p> <p>感電や漏電火災の原因になります。</p> <p>押入れやクローゼットに使用するときは、閉め切った状態で運転しない</p> <p>異常発熱・故障の原因になります。</p> <p>窓に向けて使用しない</p> <p>急激な温度差により窓ガラスが破損する原因になります。</p> <p>不安定な場所で使用しない</p> <p>落下・転倒による破損の原因になります。</p> <p>人やペットなどに向けて使用しない</p> <p>低温やけどの恐れがあります。</p> <p>次の衣類を温風乾燥しない</p> <p>皮革製品・漂白剤の付着した衣類・平干しの絵表示があるもの。 縮み・変色など衣類が傷む原因になります。 送風運転を使用してください。</p> <p>革靴(合成皮革含む)を温風乾燥しない</p> <p>変形・変質の原因になります。 送風運転を使用してください。</p>
---	---

各部のなまえ

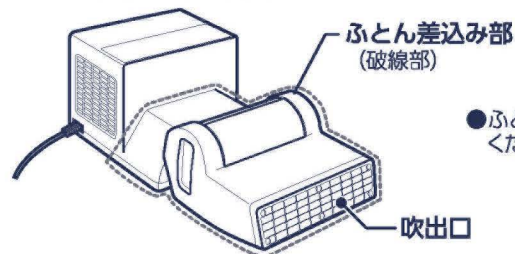
●この製品はふとんマット・ホースを使わないふとん乾燥機です。
(ふとんマットは同梱されていません。)



操作部

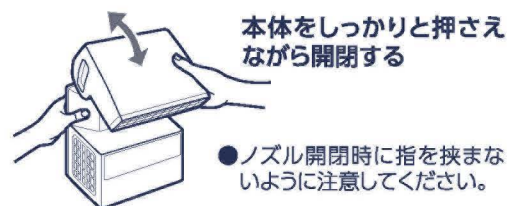


(ノズルを全開にした状態)



●ふとん差込み部以外はふとんを掛けないでください。性能低下・火災の原因になります。

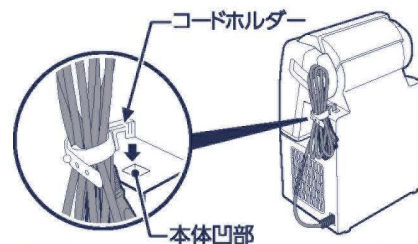
ノズルの開閉のしかた



ノズルの調節について



コードの収納方法



コードを束ねたあと本体凹部にコードホルダーを差し込む

- コードを収納するときは、無理に引っ張ったり、力を加えたりしないでください。
- コードは本体に巻きつけないでください。コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 使用するときには必ず結束バンドをほどいてください。



安全機構について

ふとん検知センサー

本体にふとんを掛けるなどの異常状態を検知するセンサーです。センサーが作動すると、運転を停止します。(ブザーが鳴り続け、コースランプの両端が点滅します。)→P.21 再度運転するときは、ふとんを正しくセットしたあと「スタート/選択」キーを押してください。ふとん以外のものを近づけても反応します。

温度調節器

本体内部が高温になりすぎないように調節します。以下の場合に作動し、ヒーターをON/OFFしながら運転を続けます。(温風運転中に送風運転に切りかわることがあります。)

- 室温の高い部屋で使用したとき
- 吸込口・吹出口がふさがれたとき など

作動中に「カチッ」と音がすることがありますが異常ではありません。

コースの説明

- 工場出荷時は乾燥「冬50」コースに設定されています。
- 2回目以降は前回運転したコースを記憶しています。(差込みプラグを抜いても記憶しています。)

15	35	冬 50	夏 65	送風 120	温風(ダニ) 120
○	○	○	○	○	○
あたため		乾燥		衣類・靴	

あたため

運転コース	こんなときに	運転時間
15	寝るスペースをすばやくあたためたいとき ●寝るスペースはすばやくあたたまりますが、ふとんの両端は十分にあたたまらない場合があります。	15分
35	すみずみまでしっかりあたためたいとき	35分

乾燥

運転コース	こんなときに	運転時間
冬 50	ふとんを効率よく乾燥させたいとき	50分
夏 65	ふとんを効率よく乾燥させ、ふとん乾燥後の熱気を取り除きたいとき ●温風運転後、送風運転(15分)を行います。	65分

衣類・靴

運転コース	こんなときに	運転時間
送風 120	革製品・合成皮革・革靴・ブーツなど、熱に弱いものを乾燥させたいとき	120分
温風(ダニ) 120	衣類や運動靴などを乾燥させたいとき ふとんのダニ対策をしたいとき	120分

- 運転コースによって運転時間が異なります。
- 運転開始後、一定時間は送風のみで運転します。
- 耐熱温度が70℃より低いものは衣類・靴「送風120」コースを使用してください。

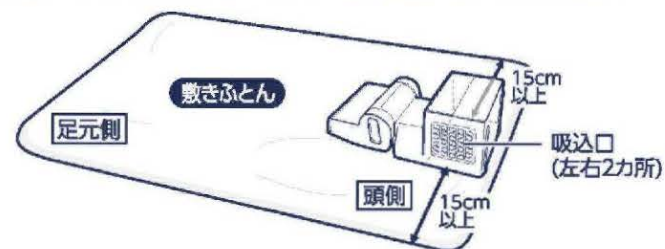
お使いの前に

- ふとんの耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。

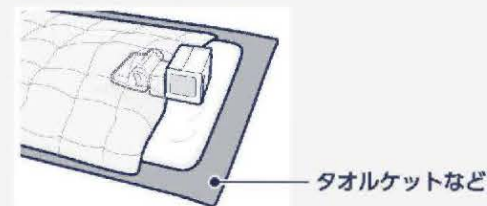
■設置方法 (あたため・乾燥・ダニ対策)

ノズルを全開にし、操作部を上に向けた状態で図のように本体を置いてください。

- 吸込口は敷ふとんの端から15cm以上離してください。
- 本体が敷きふとんからはみ出すなど、不安定な置き方をしないでください。



- 以下の場合、運転中に床面が湿ることがありますので、敷きふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてください。(敷いたものは運転終了後に冷めてから取り除いてください。)
- 床面がフローリングやクッションフロアなどのとき
- 湿度が高い部屋や、梅雨時期・冬場などのとき
- ふとんの湿気が多いとき(長期間使用していないふとんなど)



- タオルケットや毛布などのあたため・乾燥・ダニ対策をするときは、軽めのふとんを重ねて掛けてください。
- 敷きふとんを掛けて運転しないでください。(ふとんの重さなどにより十分な性能が得られません。)
- 敷きふとんのみで運転するとあたため・乾燥・ダニ対策ができません。必ず掛けふとんを掛けて使用してください。
- 頭側の掛けふとんが掛かっていない部分は、十分に乾燥しないことがあります。乾燥が不十分に感じるときは、足元側に本体を置いて再度運転してください。

あたため・乾燥

●ダニ対策の使い方はP.10~11をご覧ください。

ふとんサイズ(目安)

シングルサイズ

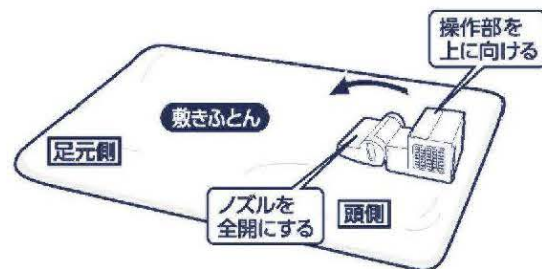
敷きふとん…100×210cm

掛けふとん…150×210cm

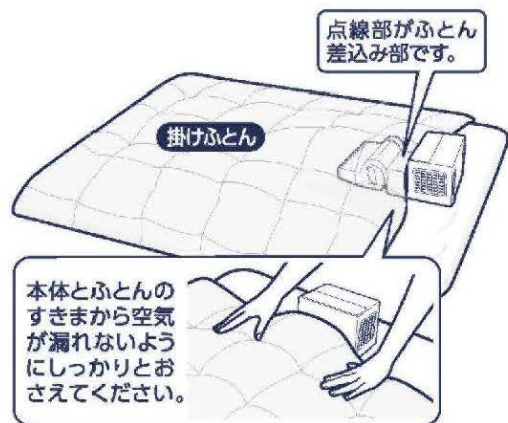
- 「羊毛」「羽毛」「綿」「化学繊維」などのふとんのあたため・乾燥ができます。
- シーツやふとんカバーをつけたままでもあたため・乾燥ができます。

1 敷きふとんの上に本体を置く

ノズルを全開にし、操作部を上に向けた状態で図のように本体を置いてください。



2 掛けふとんをふとん差込み部に掛ける



本体とふとんのすきまから空気が漏れないようにしっかりとおさえてください。

点線部がふとん差込み部です。

- 本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れてください。
- 操作部に掛けふとんが掛からないようにしてください。(ふとん検知センサーが働くと、運転を停止します。)
- 吸込口をふさがらないでください。



3 差込みプラグをコンセントに差し込み、

スタート
選択

を押し、運転コースを選ぶ

		冬	夏
15	35	50	65
○	○	○	○
あたため		乾燥	

選択したコースランプが点灯し、運転を開始します。運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(コースランプが消灯)

ふとんをしっかり乾燥させたいときは、以下の運転コースで運転してください。

- 冬場など室温が低いとき ▶ 衣類・靴「温風(ダニ)120」コース
- 夏場など室温が高いときや、乾燥後のふとんの熱気を取り除きたいとき ▶ 乾燥「冬50」コースで運転後、乾燥「夏65」コース

- あたため「15」・「35」コースでは十分に乾燥はできません。
- ダブルサイズのふとんを乾燥させたいときは衣類・靴「温風(ダニ)120」コースを選択してください。

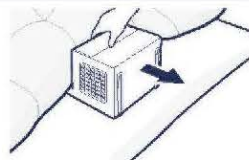
- 運転中に「スタート/選択」キーを押すと運転コースが切りかわり、選択したコースで運転を開始します。
- 安全のため6時間連続で運転するとブザーが鳴り、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(送風運転中は選択した運転コースのコースランプが点滅します。)
- 運転開始後は時間が経過してもコースランプは切りかわりません。
- 運転終了後、あたため・乾燥が足りないときは、再度運転してください。

途中で終了したいときは

「切」キーを押す

- 運転途中で終了したときは、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(選択した運転コースのコースランプが点滅します。点滅中は差込みプラグを抜かないでください。)

4 使用後は差込みプラグをコンセントから抜き、本体を取り出す



- 運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。

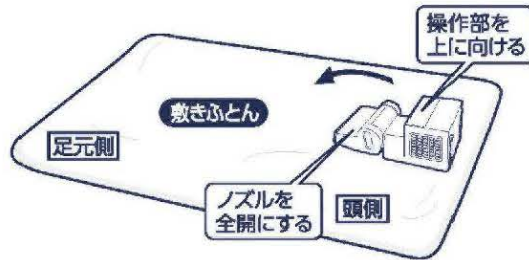
ダニ対策に必要なもの

- 掛けふとん・敷きふとん1組……ダニ対策するふとんです。
- 掃除機……運転終了後、ダニの死がいやフンを取り除くために必要です。

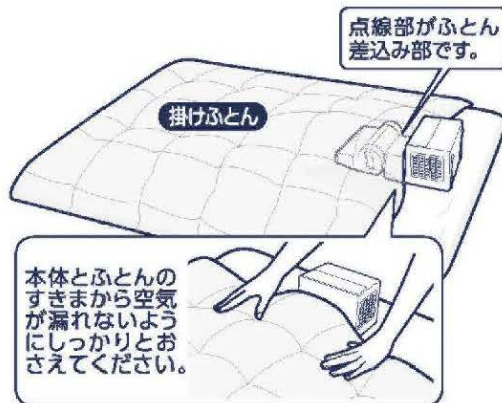
- ダニの種類によってはダニ対策できないことがあります。
- ふとんの耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。
- 温風が届きにくいところ(ふとんのすみなど)や冬場など室温が低いときは、温度が上がりにくいので、十分にダニ対策ができないことがあります。(→P.20)
- 頭側と足元側の2回に分けて運転すると効果的です。
- 念入りにダニ対策をするときは、敷き/掛けふとんを裏返して、再度運転してください。

1 敷きふとんの上に本体を置く

ノズルを全開にし、操作部を上に向けた状態で図のように本体を置いてください。



2 掛けふとんをふとん差込み部に掛ける



- 本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れてください。
- 操作部に掛けふとんが掛からないようにしてください。(ふとん検知センサーが働き、運転を停止します。)
- 吸込口をふさがないでください。



3 差込みプラグをコンセントに差し込み、

スタート/選択 を押し、衣類・靴「温風(ダニ)120」コースを選ぶ

衣類・靴「温風(ダニ)120」のコースランプが点灯し、運転を開始します。運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(コースランプが消灯)

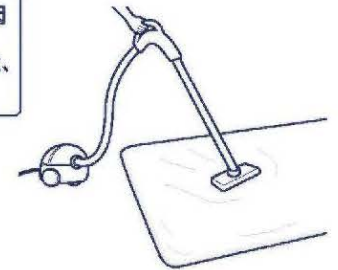
- 運転中に「スタート/選択」キーを押すと運転コースが切りかわります。
- 安全のため6時間連続で運転するとブザーが鳴り、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(送風運転中は選択した運転コースのコースランプが点滅します。)
- 運転開始後は時間が経過してもコースランプは切りかわりません。
- 運転終了後、ふとんのあたたまりが悪いときは、再度運転してください。

途中で終了したいときは 「切」キーを押す ●運転途中で終了したときは、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(選択した運転コースのコースランプが点滅します。点滅中は差込みプラグを抜かないでください。)

4 使用後は差込みプラグをコンセントから抜き、本体を取り出して、ふとんに掃除機をかける

- 運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。

ダニの死がいやフンなどは、アレルギー疾患の誘因になりますので掃除機でよく取り除いてください。(その際、掃除機用の「ふとんノズル」などを付けると、より効果的です。)



衣類・靴

- 「送風120」コース…革製品（合成皮革含む）など熱に弱いものの乾燥に
- 「温風（ダニ）120」コース…衣類・運動靴などの乾燥に

お願い

- 乾燥させる衣類や靴などの耐熱温度が70℃以上であることを確認してください。
- 耐熱温度に応じてコースを選択してください。
- 吹出口の真上に衣類などを干して乾燥させないでください。
- 本体（操作部）にものを近づけすぎるとふとん検知センサーが作動するため近づけすぎないでください。
- 雨で濡れた靴やブーツなどは、あらかじめ乾いた布で水分を吸い取ってから乾燥させてください。
- 運動靴のひもは結び目を緩めて、靴の内側に入れて乾燥させてください。

耐熱温度	70℃未満	70℃以上
運転コース	送風120	温風(ダニ)120

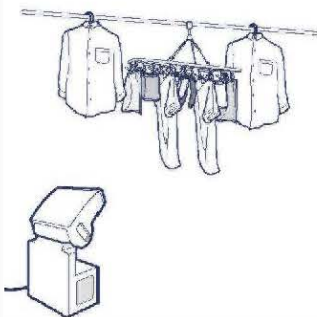
1 ノズルを開き、乾燥させるものに吹出口を向ける

- ノズルはカチッとなる位置に合わせてください。

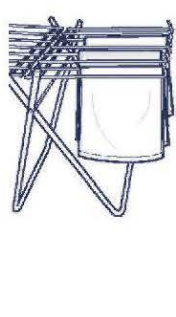
衣類

こんなときに → 体操服など急ぎの洗濯物や、生乾きの洗濯物の乾燥に

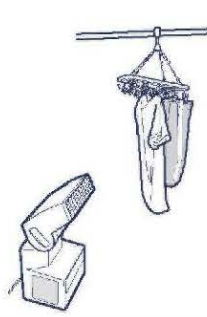
少量の洗濯物



タオル



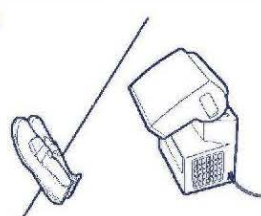
体操服



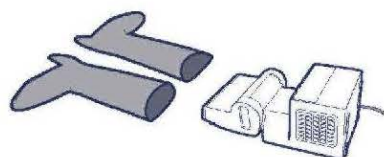
靴・ブーツ

こんなときに → 雨で濡れた靴の乾燥や、革製品の湿気を取りたいときに

靴



ロングブーツ



2 差し込みプラグをコンセントに差し込み、

スタート
選択

を押し、運転コースを選ぶ

送風 120
温風(ダニ) 120
○ ○
衣類・靴

乾燥できる目安 室温:20℃、湿度:60~70% の場合

乾燥させるもの	運転コース	数量・条件など	使用条件
衣類・ハンカチ	温風(ダニ)120	ワイシャツ 2枚 半袖肌着 2枚 トランクス 2枚 靴下 2足 ハンカチ 2枚	家庭用洗濯機で十分脱水させたもの
上靴		1足(ビニール製)	乾いた布で水分を吸い取ったもの
運動靴		1足	
ロングブーツ	送風120	1足(革製)	

- 使用環境(部屋の広さ、温度、湿度など)・使用条件(衣類の干し方、種類など)によって乾燥の度合いが異なることがあります。乾燥が足りないときは、再度乾燥させてください。

選択したコースランプが点灯し、運転を開始します。
運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。
(コースランプが消灯)

- 運転中に「スタート/選択」キーを押すと運転コースが切りかわり、選択したコースで運転を開始します。
- 安全のため6時間連続で運転するとブザーが鳴り、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。
(送風運転中は選択した運転コースのコースランプが点滅します。)
- 運転開始後は時間が経過してもコースランプは切りかわりません。
- 運転終了後、あたため・乾燥が足りないときは、再度運転してください。

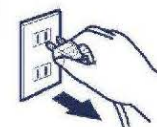
途中で終了したいときは

「切」キーを押す

- 運転途中で終了したときは、本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。
(選択した運転コースのコースランプが点滅します。点滅中は差し込みプラグを抜かないでください。)

3 使用後は差し込みプラグをコンセントから抜く

- 運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。



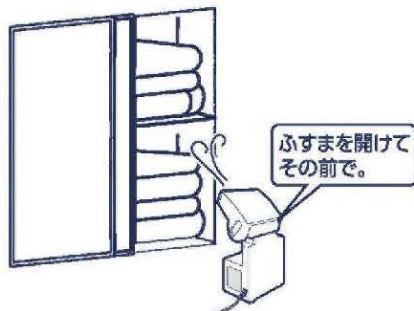
いろいろな使い方

●衣類・靴「送風120」コースまたは「温風(ダニ)120」コースで運転してください。

耐熱温度	70℃未満	70℃以上
運転コース	送風120	温風(ダニ)120

■押入れ・クローゼット

本体を立てて置き、ふすまを開けた状態で吹出口を押入れに向ける



●本体を押入れやクローゼットの中に入れて使用しないでください。

■シンク下や洗面台の下

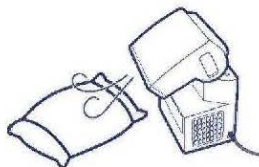
本体を立てて置き、とびらを開けた状態で吹出口を向ける

■レインコート・雨傘

水分をよくふき取り、吹出口を向ける

■まくら

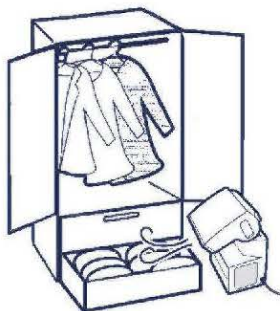
乾燥させたい面に風が当たるように吹出口を向ける



- まくらは材質や形状によって乾燥状態が変わるため、乾きが不十分に感じるときは、まくらの向きを変えるなどで再度運転してください。
- 特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。

■タンスの引き出し・衣装ケース

本体を立てて置き、引き出しを開けた状態で吹出口を引き出しに向ける



■赤ちゃん用ふとん

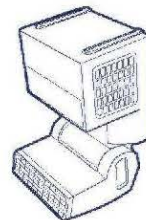
衣類・靴「送風120」コースで運転してください。

●衣類・靴「温風(ダニ)120」コースで運転した場合は低温やけどの恐れがあるため、運転後ふとんが冷めてから使用してください。

このような状態で運転しないでください！

十分な性能が得られなかったり、破損・故障の原因になります。

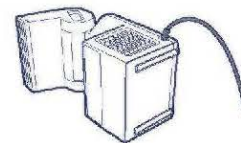
●逆さ置き



●操作部に風を当てる



●横置き



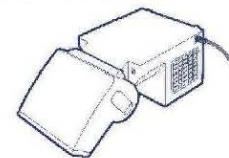
●ノズルに衣類などを直接掛ける



●衣類などの真下に置く



●操作部を下に向ける



●不安定な置き方

- 極端に傾けて使用する
- 本体の下に物を置く など



●不安定な場所



●敷きふとんを掛ける



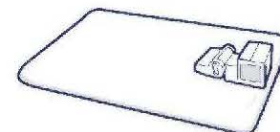
●ノズルを閉じたまま



●ふとんの中に本体(操作部・吸込口)を入れる



●敷きふとんのみ



お手入れ

- 本体が冷めてから行ってください。
- 差し込みプラグを抜いた状態で行ってください。(けが・感電の原因)

- 製品に水をかけたり丸洗いしないでください。(故障の原因)
- 次のものは使用しないでください。
 - 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - みがき粉、ナイロンたわし、ブラシ、金属製のもの、メラミンスポンジ、スポンジのナイロン面、研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化を起こす原因)
- 洗濯機・食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。(傷・変形・変色・破損の原因)

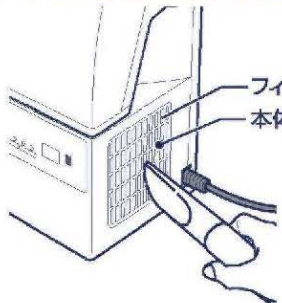
本体ノズル	①水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取る ②固く絞った柔らかい布でふく ③乾いた柔らかい布で水分をふき取る
--------------	--

コード	乾いた柔らかい布でふく
------------	-------------

フィルター部

月1回程度、掃除機で吸い取る

- フィルターメッシュが破れないように注意してください。



●本体フィルターおよびフィルターメッシュは取りはずしできません。

長期間保管するときは

- ①各部のお手入れをする
 - ②ノズルを閉じて、製品をポリ袋などに入れて密封し、個装箱に入れて保管する
- コードや差し込みプラグはポリ袋の中に入れて、緩衝材と直接触れないようにしてください。

お願い コードの傷みやほごりのたまりが思わぬ災害の原因になることがあります。安全に長期間使用していただくため、ときどきお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

仕様

型名	RF-UA10
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	670W/668W
質量	約3.4kg
外形寸法(約cm)	幅20×奥行15×高さ33
コードの長さ	2.0m
タイマー	15~120(分)

- 消費電力は、電気用品安全法に基づき室温30℃で運転したときの数値です。
- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
 This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After-sales service for this appliance is not available outside of Japan.
 此产品只针对于日本国内专用交流电压100V所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
 此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
 본 제품은 일본 국내 교류 100V 전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

故障かなと思ったとき

●修理を依頼される前に一度お調べください。





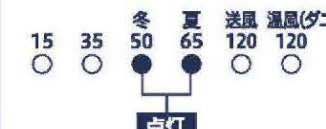
こんなときは	お調べいただくこと	直し方
運転しない	差し込みプラグがコンセントからはずれていませんか?	差し込みプラグをコンセントに接続してください。
	「スタート/選択」キーを押しましたか?	「スタート/選択」キーを押してください。
温風が出ない	衣類・靴[送風120]コースを選んでいませんか?	コースを選び直してください。
	吸込口や吹出口がふさがっていませんか?	吸込口・吹出口をふさいでいるものを取り除き、再度運転してください。
	運転開始後、一定時間は送風のみで運転します。	
あたため「15」コースで運転すると、ふとんがあたたまらない	ふとんが汗などで湿っていませんか?	乾燥「冬50」・「夏65」コースで運転し、ふとんを乾燥してください。
	寝るスペースはすばやくあたたまりますが、ふとんの両端は十分にあたたまらない場合があります。ふとんのすみずみまでしっかりあたためたいときは、あたため「35」コースにて再度運転してください。	
ふとんや衣類が乾燥しない	あたため「15」・「35」コースを選んでいませんか?	乾燥「冬50」・「夏65」コースや衣類・靴「温風(ダニ)120」コースに変更して、再度運転してください。(→P.6,7)
	乾燥が足りないときは、再度運転してください。	
ふとんがあたたまらない ふとんが乾燥しない	ふとんは正しくセットされていますか?	ふとんを正しくセットしてください。(→P.8)
	吸込口や吹出口がふさがっていませんか?	吸込口・吹出口をふさいでいるものを取り除き、再度運転してください。
	フィルター部が汚れていませんか?	フィルター部をお手入れしてください。(→P.16)
	ダブルサイズのふとんを乾燥「冬50」・「夏65」コースで乾燥させていませんか?	ダブルサイズのふとんを乾燥させたいときは衣類・靴「温風(ダニ)120」コースを選択してください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
	ノズルは全開になっていますか?	ノズルを全開にして使用してください。
	ふとんが壁に密着していませんか?	ふとんを壁から離してください。
	掛けふとんの上にものを置いていませんか?	ものを取り除いてください。
	掛けふとんを敷きふとんの下に折り込んでいませんか?	掛けふとんを敷きふとんの下に折り込まないでください。
	重たい掛けふとんを使用していますか?	重たい掛けふとんを使用するときは、温風が全体に行き渡るように運転開始後、掛けふとんの中央部を軽く持ち上げてください。
ふとんがあたたまらない ふとんが乾燥しない		
	重たい掛けふとんを使用するときは	
ふとんの材質や形状によってはあたたまりにくい場合や乾燥しにくい場合がありますので、再度運転してください。		

故障かなと思ったとき つづき

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
ダニ対策したあとの ふとんのあたたまり が悪い	衣類・靴「温風(ダニ)120」コース 以外で運転していませんか?	衣類・靴「温風(ダニ)120」コースを 選択し、再度運転してください。
	冬場など室温が低いときは、温風の温度が十分に上がらないことが あります。掛けふとんを半分に折って、頭側と足元側の2回に分けて 運転してください。	
運転中に「カチツ」と 音がする	温度調節器が作動している音です。異常ではありません。(→P.5)	
運転終了後に選択した 運転コースのコースラ ンプが点滅している	本体冷却のため送風運転中です。異常ではありません。	

こんな表示が出たら

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
ブザー(ピピッ、ピピッ...)が鳴り 続け、コースランプが点滅する	ふとん検知センサーが作動 しています。	ふとん検知センサーの上 にものがかぶらないよう にして、「スタート/選択」 キーを押してください。
	<p>ふとん検知センサーについて</p> <p>ふとん検知センサーは操作部に2カ所あります。</p>  <p>ふとん以外のもの(手や体など)にも反応します。 2カ所のふとん検知センサーのどちらか一方また は両方が検知すると運転を停止します。</p> <p>本体(操作部)をふとんの中に入れたり、以下 のような使い方を2秒以上続けると、ふとん 検知センサーが動いて運転を停止します。</p>  <p>ふとん検知センサーに ふとんなどをかけたとき</p> <p>ふとん検知センサー周辺部を 手や体などで覆ったとき</p>	
ブザー(ピピッ、ピピッ...)が鳴り 続け、コースランプが点滅する	操作部に温風が当たっていま せんか? 暖房機器の近くで使用してい ませんか?	操作部に温風が当たら ないようにしてください。
	ふとんは正しくセットされて いますか?	ふとんを正しくセットし てください。 (→P.8、10)
ブザー(ピー、ピー、ピー...)が鳴り 続け、コースランプが点灯する	ノズルを閉じたままで運転して いませんか?	ノズルを開いて運転して ください。
	吸込口や吹出口がふさがって いませんか?	吸込口・吹出口をふさ いでいるものを取り除 いてください。
差込みプラグをコンセントから抜き、 本体を冷ましたあと、右の項目をご確 認の上、ご使用ください。	フィルター部が汚れていま せんか?	フィルター部をお手入 れしてください。 (→P.16)
	ふとんは正しくセットされて いますか?	ふとんを正しくセットし てください。 (→P.8、10)

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理を依頼される時

「故障かなと思ったとき」「こんな表示が出たら」(P.18~21)をご確認のあと、直らない場合は使用を中止し、コンセントから差込みプラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

＜保証期間中＞

製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

＜保証期間を経過しているとき＞

修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は製造打ち切り後6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター  **0120-345135**

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ……………TEL (06) 6356-2451 (有料)
- FAXでのお問い合わせ……………FAX (06) 6356-6143 (有料)

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポート
<https://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>



お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

MEMO